

JEITA 会長就任にあたってのご挨拶

一般社団法人 電子情報技術産業協会
会長 山本 正巳（富士通株式会社 代表取締役社長）

はじめに

さる5月30日の第4回社員総会におきまして、JEITAの会長に就任いたしました。これから一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私のご挨拶に代えて、当会の平成26年度事業を中心に説明申し上げます。

IT・エレクトロニクス産業は、電子材料から電子部品・デバイス、電子機器、ソフトウェア・ソリューションなど幅広い分野で構成されており、自動車と並び、わが国の雇用や経済を支える基幹産業の一つです。厳しい環境にあった当業界も、電子工業（電子機器＋電子部品・デバイス）の2013年下半期の国内生産が前年同期比105%（2010年下半期以来6半期ぶりのプラス）となるなど、明るい兆しが見え始めております。今後、政府の成長戦略の着実な実行により、景気回復が広がっていくことを大いに期待しております。

私どもが提供する機器・デバイス・サービスが、あらゆる分野のプラットフォームとなり、社会やビジネスのイノベーションを起こすこと、個人のライフスタイルを変革していくことを通じて、日本経済のさらなる活性化



JEITA 山本正巳会長（富士通株式会社 代表取締役社長）

とグローバル社会への貢献につなげたいと思います。

JEITA では今年度、「スマート社会の実現に向けた取り組み」、「政策提言」、「国際連携」の観点から積極的に事業を推進してまいります。

スマート社会の実現に向けた取り組み

我々は、医療・ヘルスケア、省エネ対策等のエネルギー、交通・防災等の社会インフラ、自動車、農業など今後の成長分野において、融合や連携を積極的に進め、革新的な製品やサービスを創出する活動を展開してまいります。日本で新たなソリューションを開拓し、海外への展開も標榜してまいります。

医療・ヘルスケア分野においては、4月に JEITA（ほか3団体で「ヘルスソフトウェア推進協議会（仮称）」の設立に向けて検討を開始したところ。社会保障や医療・健康等の分野で効率化やサービス向上を図り、国民の健康長寿に大いに貢献する活動を推進してまいります。

また、オープンデータやビッグデータの利活用が今後の鍵を握っています。このため、セキュリティを確保し、政府による新たなルール整備が望まれるところであり、個人情報の取扱いを含め、EU や米国との整合性が取れ

たグローバルな制度を整備いただくことを政府へ要望してまいります。

なお、スマート社会の結節点として大きな成長が期待されるセンサを「グローバル動向調査」の対象に本年度より加え、タイムリーな市場の動向把握に努めてまいります。

また、6月2日から4K テレビの試験放送が開始され、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた4K・8K の高精細テレビの普及促進、更に放送と通信の融合による新たなサービス・コンテンツの創出に向けて関係機関と連携し、積極的に推進してまいります。

特にオリンピックにつきましては、1964年の東京五輪が道路や鉄道などのインフラ整備が進んだように2020年の東京五輪で4K・8K やビッグデータなどのデジタルインフラの整備が進み、セキュリティの確保を含めて世界にアピールする絶好の機会と捉えたいと思います。

政策提言

わが国が新たなイノベーションや付加価値を生み出し、国際社会でリーダーシップを取っていくためには、競争環境のイコルフットイングの確保が極めて重要です。

特に税制について、先代の佐々木会長の下、政府へ精力的な働きかけを行った結果、昨年の税制改正大綱にて「設備投資促進税制」、「研究開発促進税制の拡充」などが盛り込まれ、非常に大きな成果を得ることができました。

現在「法人税の引き下げ」について活発な議論がなされておりますが、わが業界としても「国際水準の20%台までの引下げ」を引き続き要望してまいります。同時にイノベーションに欠かせない「研究開発税制」の拡充・恒久化を要望します。

また、安定的なエネルギー、医療・ヘルスケア、農業など今後の成長分野の規制改革について、グローバルな競争力強化の観点から引き続き要望してまいります。

国際連携

グローバルにビジネスを展開する当業界にとって経済連携の推進は極めて重要です。

TPPについては、我々の競争力を強化するためにも、早期の合意・妥結に向け、関係機関と密に連携した活動

を推進していきたいと存じます。また日EUのEPAや、WTOのITA（情報技術協定）の拡大につきましても、交渉の早期妥結に向けて、引き続き業界一丸となって活動してまいります。

おわりに

以上3点についてご紹介いたしました。JEITAの事業は広範な分野におよび、対応すべき課題も多岐にわたっております。

皆様のご指導・ご協力を賜りながら、JEITA会長として、全力を尽くしてまいります。引き続きご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。



記者会見の様子（5月30日）